



表彰後、笑顔を見せる入賞者の皆さん

### わたしの主張久慈地区大会

## 体験を踏まえ 堂々と発表

8月21日、「わたしの主張久慈地区大会」（同実行委員会主催）が野田村の野田中学校体育館で行われ、久慈管内の中学2・3年生15人が熱弁を振りました。

1人5分という限られた時間の中、日常や学校の生活の中で感じたこと、未来に向けての夢や希望、命の大切さなどを生徒自身の体験を踏まえ、身振りや声に抑揚をつけながら、傍聴者に訴えかけました。

弁論後、大崎英雄審査委員長は「新鮮でインパクトがある内容に感心しました。堂々とした発表は皆さんの大きな財産と自信になったでしょう」と講評。発表内容と態度を高く評価しました。

- 入賞者（※久慈市分、敬称略）
- ▶**優秀賞**…○兼田日向子（久慈中3年）「輝く街に…」
  - 小倉環（長内中3年）「生きる」
  - ▶**優良賞**…○添田鞠南（大川目中3年）「思いやりの心をもって」
  - 中村遙希（三崎中3年）「ツナグ」
  - 佐々木絢乃（夏井中3年）「人は、変わる！」



優秀賞に選ばれた兼田日向子さん（左）と小倉環さん（右）

## NEWS 久慈シニアソフトボールクラブが県大会で優勝 切磋琢磨し楽しくプレー



優勝した久慈シニアソフトボールクラブの皆さん

9月7・8の両日、県営運動公園などを会場に行われた第25回県民長寿体育祭のソフトボール交流大会（県など主催）で久慈シニアソフトボールクラブ（熊谷一雄代表）が9年ぶり2回目の優勝。来年度のねりんピックへの出場を決めました。

7日の試合では二戸市や普代村のチームと対戦。圧倒的な強さを見せた同チームは、ベスト4に進出を決めました。しかし翌日は雨天のため試合中止。その後行われた各チームの選抜のメンバーによる抽選でも、運を味方に付け全国への出場権を手に入れました。

熊谷代表は、運も実力のうちと冗談を交えながら「ねりんピックではベスト16に入るよう頑張ります」と力強く抱負を語りました。

## NEWS みちのく潮風トレイル開通記念ウォークイベント 徒歩で楽しむ海岸の景色



潮風を受けトレイルを楽しむ参加者

8月25日、みちのく潮風トレイル開通記念ウォークイベントが久慈市や八戸市など4カ所で開催されました。市内のイベントには県内をはじめ神奈川県からも参加。最高齢77歳を含む約100人が、海岸沿いを歩く旅を楽しみました。

一行は市役所を出発し、長内町の昭和津波碑などを見学。同行したガイドの解説を聞きながらコース周辺への理解を深めていきました。その後は潮風を受けながら海沿いを歩き、約10kmの道のりを約4時間かけて小袖海女センターに到着しました。

八戸市から参加した和田弘さんは「写真を撮るにはもってこいのコースだと思い、申し込みました。次回はもっとじっくり撮影しながら歩きたいです」と景色に満足した様子でした。

みちのく潮風トレイルは、青森県八戸市から福島県相馬市までの範囲に整備する長距離の遊歩道。地域の優れた自然や景観地、人々の暮らしや文化を感じられるようなルート環境省が検討中。今秋には八戸く久慈間が開通する予定です。

### SPECIAL TOPICS

### 北海道・東北B-1グランプリ

- 1 / ブロンスの箸を手に第3位を喜ぶ部屋員の皆さん
- 2 / 大行列にフル回転した3つの鍋
- 3 / 恒例の相撲パフォーマンス



2日間のイベントを終え、笑顔があふれる高校生ボランティアと久慈まめぶ屋の皆さん

# まめぶが大躍進

9月7・8日の両日、青森県十和田市で「北海道・東北B-1グランプリ」が開催されました。久慈まめぶ汁を求める行列が絶えなかった2日間。投票の結果、久慈まめぶ部屋が第3位「ブロンスグランプリ」に輝きました。

### 予想を超える勢い

あまちゃん効果と丸い団子で大人気。久慈まめぶ部屋（小笠原直樹部屋頭）の久慈まめぶ汁が大躍進をみせました。期間中、約18万人が来場したイベントには、北海道と東北などから久慈まめぶ部屋を含む21団体が出演。それぞれの地元で愛されているご当地グルメの味を求め、各出展団体のテント前には順番を待つ長い列ができていました。

久慈まめぶ部屋も軽快な太鼓で客を呼び込み。「45分待ち」と書かれた最後尾のプラカードからも、来場者の行列は増え続けました。まめぶ汁をようやく受け取った人たちは、おいしそうにまめぶ団子を口の中に運んでいました。終了時刻まで行列が絶えな

い状況に、小笠原部屋頭は「予想をはるかに超える勢い。多くの皆さんにまめぶの味を広めることができました」と手ごたえを感じていました。来場者が投票した箸の重量で決まる順位の結果は第3位。閉会式では、出展団体がお互いをたたえ合い、会場が一体となって幕を閉じました。

### 思いを共有 全国へ

全国B-1グランプリは11月9日・10日に愛知県豊川市で開催。小笠原部屋頭は「市民の皆さんと思いを共有しながら、一丸となって頑張りたい」と力強く語りました。全国的な注目度と、味、相撲パフォーマンスで久慈市とまめぶをさらに広める久慈まめぶ部屋に、皆さんの熱いエールをお願いします。

### INTERVIEW



#### 箸が進む絶妙な味

甘さとしょっぱさが絶妙で、どんどん箸が進みます。具も汁も本当においしい！

十和田市 太田こずえさん（左）



#### まめぶがアクセント

ドラマの表現どおりの不思議な感覚。まめぶの味がアクセントになっていいですね。

青森市 驚見鉄平・めぐみさん



#### 以外にも自然な感じ

だしがおいしい！意外だけど自然な味の組み合わせに、懐かしさも感じますね。

十和田市 青木稔・郁子さん



「ブロンスグランプリ」に贈られた大きな箸